

生徒 学校生活のアンケート結果(令和3年12月実施)

4 そう思う 3 やや思う 2 あまり思わない 1 思わない

注:「全体」は、「1年」、「2年」、「3年」、「5組」の合計で算出しています。
 →「5組」は母数が少ないため、単独では表記していません。

No.	評価項目	4と3の合計				
		1年	2年	3年	全体	今年6月全体
1	自ら進んで学習改善に取り組んでいる。	76%	70%	82%	76%	74%
2	落ち着いて学習に取り組める学級・学年になっている。	54%	76%	79%	70%	63%
3	朝総合や「学びのひろば」等、ひとり一人に対する学習支援が充実している。	74%	74%	77%	75%	70%
4	授業で学んだことなど、基礎基本の内容を理解できている。	83%	67%	83%	77%	80%
5	自主学习や家庭学習に毎日取り組んでいる。	48%	35%	64%	48%	50%
6	読書の時間や図書館を積極的に活用している。	42%	36%	47%	41%	49%
7	進路学習や職業調べなど、自分の将来について考える時間がある。	75%	66%	88%	76%	69%
8	道徳や自他の人権について、よく考えるようになってきた。	74%	83%	87%	81%	78%
9	先生方は丁寧に相談に乗ってくれる。	84%	84%	84%	84%	78%
10	先生方ははじめ等のない楽しい学級づくりや学校づくりに努めている。	87%	89%	83%	87%	79%
11	健康な体づくりに進んで取り組んでいる。	80%	79%	88%	82%	82%
12	地震や火災、不審者対応など防災意識が高まっている。	78%	86%	87%	84%	79%
13	あいさつや返事をしっかりと、礼儀やマナーを大切にしている。	87%	90%	94%	90%	91%
14	生徒会活動や委員会活動・学級の係活動はしっかりと取り組んでいる。	86%	80%	92%	86%	83%
15	ゴミの減量など、校内の美化に心がけ、安全な行動を意識して生活している。	77%	88%	80%	82%	77%
16	地域の行事などに参加し、高齢者や子どもたちと積極的に交流している。	37%	37%	36%	37%	45%
17	学校生活は楽しい。	81%	85%	82%	83%	79%

【生徒アンケートの結果について】

- 学習に関する項目は、前回6月の調査から改善傾向にあります。生徒の皆さんは、学習に取り組む意欲が徐々に高まり、自ら机に向かう事の必要性を感じていると考えられます。しかしながら、家庭学習や図書館利用については、かなり低い評価の傾向にあります。コロナ禍での進路学習やキャリア教育の具体的な取組が、学習方法の変更など、工夫をして各学年で行われてきたため、自分の将来について考える機会が増え、評価されていると考えられます。
- 道徳や人権に関わる学習については、学年が上がるごとに評価が高まっています。人権学習や道徳の時間を通して生徒の皆さんの人権感覚が育っている事がうかがえます。
- 学校生活に関する項目は、各学年で8割を超える評価です。生徒と教員の関係が築かれてきた結果であると考えます。今後も丁寧な支援・指導に取り組んでいきます。
- 項目16の地域との関わりについてかなり低い評価となっております。コロナ禍で様々な地域行事も延期・中止となり、中学生が地域に関わる機会が少ないことが影響していると考えます。早く地域交流ができるようになることを期待しています。
- 項目17については、前期よりも後期になってから8割以上の評価となり、改善傾向が見られます。コロナ禍で、休校が長期化した前期よりも、登校機会の増えた後期の方が学校の魅力を感じた生徒が増えていると考えます。手洗いや消毒など、お互いに感染対策をしっかりと行い、学校活動を支え合っている結果だと思えます。今後も安心して活動できる環境を考えていきます。

保護者 学校評価アンケート結果(令和3年12月実施)

4 そう思う 3 やや思う 2 あまり思わない 1 思わない *わからない

注: 「*わからない」という回答の数を分母から除外して割合を算出しています。

取り組み分野	No.	評価項目	4と3の合計	
			今回	今年6月
教育課程 学習指導	1	学校は、学習時間の確保に努めています。	94%	98%
	2	学校は、朝読書や自習室「まなびの広場」の開設などで、基礎学力の定着に努めています。	92%	91%
	3	教員は、わかりやすい授業実践に努めています。	82%	84%
	4	少人数授業*（1年と3年の数学/2年の英語）や、T T*（1年の国語と数学/2年の数学）は、生徒の学力向上に効果的です。	93%	91%
	5	教員は、生徒の学力や努力を適切に評価しています。	86%	91%
豊かな心 健やかな体 の育成	6	人権作文や人権標語づくり等に学校全体での取組を通して人権意識を高めます。	89%	89%
	7	体力テストの実施とその結果を踏まえて、日常の体力向上を意識した授業を行います。	86%	89%
進路指導	6	学校は、3年間を通して、学年に応じた進路学習を行っています。	88%	83%
	7	教員は、生徒が自分に適した進路を選択できるように指導しています。	86%	80%
生徒指導	8	教員は、生徒の規範意識の向上に努めています。	88%	87%
	9	学校は、保護者や地域と連携して生徒理解に努めています。	92%	88%
	10	生徒は、生徒会活動・委員会活動に意欲的に取り組んでいます。	94%	92%
	11	生徒は、学校行事や校外学習に意欲的に取り組んでいます。	95%	95%
保健管理	12	生徒は、自主的に健康管理に取り組んでいます。	88%	89%
	13	教員は、生徒の健康状態に配慮しています。	91%	91%
安全管理	14	学校は、災害や事故に適切に対応しています。	93%	90%
	15	学校は、侵入者対応などの防犯対策に取り組んでいます。	85%	87%
特別支援教育	16	学校は、個別支援学級と一般学級生徒の相互理解に努めています。	93%	92%
保護者 地域連携	17	学校は、「学校便り」等を通して学校の様子を積極的に発信しています。	84%	86%
	18	学校は、地域とのつながりを大切にし、地域活動（学校開放、自治会行事など）に協力しています。	83%	85%
教育環境整備	19	学校は、施設の維持・管理に努めています。	92%	92%
	20	教員と生徒は、清掃や美化活動に取り組んでいます。	91%	91%
その他	21	生徒は、部活動に熱心に取り組んでいます。	92%	91%
	22	生徒は、充実した中学校生活を送っています。	90%	92%

※少人数授業*: 学級を複数の集団に分けて行う授業形態

※T T*: 1つの集団を複数の教員で指導する授業形態

【保護者アンケートの結果について】

- 学習指導に関する項目では、9割を超える評価をいただいております。学習時間の確保や基礎学力の定着への取組について高い評価となっております。また、授業や評価について8割を超える評価ではありますが、やや心配をしている様子がうかがえます。オンラインでの授業など新しい学習形態にも取り組み、今後の学習や評価について、さらなる工夫を検討していく必要があります。
- 進路指導や生徒指導に関する項目では、前回6月の調査から改善傾向が見られます。後期は、進路指導の具体的な活動や学校行事が増える時期でもあり、それぞれの活動や取組にご理解いただけたものと考えます。今後も、それぞれの活動を継続していきます。
- 保健管理や安全管理の項目では、コロナ禍での健康管理や対応への高い評価がうかがえます。今後も、情勢の変化等に対応した保健・安全管理に努めていきます。
- 特別支援教育や地域連携、教育環境整備の項目では、9割を超える評価をいただいております。インクルーシブ教育や環境美化、施設管理への取組について、ご理解とご協力をいただいた結果であると考えます。今後も、さらに活動の質を向上させ、継続的な取組に努めます。